



新明小だより

学校教育目標 やさしく・かしこく・元気よく

～ 新たな挑戦 明るい未来へ 希望あふれる新明小学校 ～ 校長 稲村 浩之

東松山市立新明小学校

学 校 だ よ り

1 月 号

令和7年12月24日



長い2学期も、いよいよ終わりを迎えました。子どもたちは、日々の学校生活を通して、多くのことを学び、大きく成長しました。一人一人が努力を重ね、仲間と支え合いながら過ごした日々は確かな力となって身についています。保護者の皆様には、温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。どうぞご家族で穏やかな年末年始をお過ごしください。

プレゼントは、ものだけじゃない (2学期終業式で児童に話しました) ～心で贈る、冬のプレゼント～



もうすぐクリスマスですね。

みなさんは、サンタさんにどんなプレゼントをお願いしましたか？

世界中の子供たちにプレゼントを届けるサンタさん。でもね、サンタさんがいちばん大切にしているのは、「もの」だけではないそうです。

ある小学校で、みんながサンタクロースに手紙を書きました。しばらくして、全員にサンタさんからカードが届いたそうです。

でも、ひとりの子のカードだけには、プレゼントの絵も写真もありませんでした。

そこには、たったひとこと――

「〇〇くんの笑顔は、まわりの人をしあわせにしているよ。」

最初、その子は「ぼくだけプレゼントがない」と思ったそうです。

けれど、何度もそのカードを読んでいるうちに気づいたんです。「そうか。ぼくの笑顔もプレゼントなんだ」と。すると、その子は、とってもいい笑顔になったそうです。

サンタさんは、きっとその子に伝えたかったのでしょう。

「人をしあわせにするプレゼント」は、ものではなく、やさしい言葉や、思いやりの行動、そして“笑顔”なんだということ。

その子が、お母さんや友だちに「ありがとう」と笑顔で伝えたら、まわりの人まで明るくなったそうです。

本校の児童にも、そんな素敵なプレゼントをくれる子がいます。廊下で会うと、いつもにっこり笑って「おはようございます！」とあいさつしてくれる女の子です。その笑顔を見ると、こちらまで元気になります。きっとその子は、まわりの人に“あたたかいプレゼント”を届けているのでしょう。

みなさんも、「もの」だけでなく、心のこもったプレゼントを贈ってみませんか？

笑顔や言葉のプレゼントが、きっとまわりの人の心をぽかぽかにしてくれます。

新明小学校に“心のプレゼント”の輪が広がりますように。

【校長室の窓より】

本校で取り組んでいる「詩の暗唱」ですが、2学期に6編すべての詩を暗唱した児童が49名でした。努力を積み重ねた成果として「暗唱チャンピオン賞」を授与しました。

また、2名の6年生に「新明小校長賞」を授与しました。この賞は、学校生活の中で「誰かのために」「よりよい学校をつくろう」と考え、行動した児童に贈る賞です。一人は、全校のことを考え、進んで行動し取組を形にした児童です。もう一人は、いつも誰に対しても笑顔で接し、周囲を温かくしてくれる児童です。2人の姿は、思いやりと行動力の大切さを教えてくれています。